秋季セミナー（第 21 回）
変革の方法論―繊維技術が導くフロンティアと新時代の繊維産業

本セミナーは産官学の繊維に携っておられる方々を対象に，最新情報の収集ならびに意見交換の場となることを目的として開催するもので，その時々の話題を集めてプログラムを組んでいます．

今回は「変革の方法論」をテーマとし，繊維業界，さらにモノづくりを取り巻く国内外の現状を鑑み，今後の経営戦略，技術戦略について学び，これからの繊維業界のあり方について考える場を設けたいという趣旨のもと企画しました．さらに連携をより積極的に進めるため，公的試験研究機関の研究成果発表も行います．

皆様のご来場をお待ちしています．

期　日　**平成 26 年 11 月 20 日(木)，21 日(金)**

会　場　大阪大学中之島センター（大阪市北区中之島 4-3-53），京阪電車「中之島」下車徒歩 3 分
http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php

内　容

【第 1 日目：11 月 20 日(木)】　会場：10 階ホール

12.00～	**開会の辞**　　**秋季セミナー実行委員長　中西　康雅**
12.05～	**挨　拶**　　**日本繊維機械学会長　喜成　年泰**
13.00～14.00	**特別講演会（1）** **素材力でイノベーション―技術と市場を結ぶ―**　　**東洋紡㈱ 取締役会長　坂元　龍三** 東洋紡は，今年創業 132 年目を迎えました．紡績業としてスタートし戦後は合繊用樹脂技術を深耕し新分野へ展開した．歴史を踏まえ常に時代性のあるポートフォリオへ転換するためを紹介するとともに，今日　素材メーカーに求められるイノベーション，つまり開発した技術を市場へどう繋ぐか事例を混じえて考察します．
14.10～15.10	**特別講演会（2）** **日本の経済発展と繊維産業―綿業を中心に―**　　**大阪大学名誉教授，国士舘大学政経学部教授　阿部　武司** 労働集約的産業と言われる繊維産業は，低賃金に甘んじて長時間労働に耐えうる労働があれば，発展途上国の工業化の機動力となりますが，経済発展に伴う賃金上昇につれて衰退していくのが通例です．ところが，明治中期以降の綿業では，技術および経営の革新を不断に続ける大規模な紡績会社が中小企業から成る伝統的な織物産地と，商社を介して結びついたことが，19 世紀末から 1985 年のプラザ合意まで続く息の長い発展を可能にしました．
15.20～16.20	**パネルディスカッション**　　**東洋紡㈱ 取締役会長　坂元　龍三** **大阪大学名誉教授，国士舘大学政経学部教授　阿部　武司** **日本繊維機械学会会長，金沢大学教授　喜成　年泰**
16.30～17.20	**ポスターセッション**（ショートプレゼンテーション）
17.30～18.10	**ポスターセッション**（7 階 702 室）
18.10～19.30	**交流会**（7 階 703 室）

【第 2 日目：11 月 21 日(金)】

	A 会場（7 階 702 室） **e-テキスタイル技術が切り拓くフロンティア**		B 会場（7 階 703 室） **素材・加工技術の新展開**
9.30 ～ 10.20	**繊維への導電性付与加工関連** **福井大学　産学官連携本部　客員教授　堀　　照夫** e-テキスタイルの展開には導電性の繊維が欠かせません．柔軟で，耐久性の高いものが望まれ，電気抵抗は目的に応じて広範囲のものが要求されるようになってきました．ここでは，特に有機繊維を対象に導電性を付与する技術について紹介します．超臨界流体を用いた染色が実用される中，この技術を用いたスーパー繊維のめっきを中心に解説します．	9.30 ～ 10.30	Lenzing fibers―their applications Lenzing Fibers Inc. Business Development Apparel Senior Technical Manager　Johann Leitner
10.20 ～ 11.10	**RFID ファイバーの応用** **大阪市立大学大学院　工学研究科　教授　髙橋　秀也** 付属の電子回路である駆動回路を必要とせず，繊維そのものが能動的機能を有する e-テキスタイルを実現するため，RFID チップを糸に取り付けた RFID ファイバーが開発されました．ここではその応用例について紹介します．	10.30 ～ 11.20	**新規耐熱ポリアミド繊維の創製** **㈱クラレ　繊維素材企画開発部　熊谷　宗訓** 当社が開発したポリアミド系エンジニアリング・プラスチック（PA9T）は，低吸水性，高耐熱性，高耐薬品性といった優れた特徴が認められ，すでに電気・電子部品や自動車部品へ用途を拡げています．ここでは，この樹脂の繊維化による新たな高付加価値用途への展開について紹介します．
11.10 ～ 12.00	**テキスタイル素材の生体インターフェースへの応用と展望―着るだけで生体情報の連続計測を可能とする機能素材“hitoe”** **東レ㈱ テキスタイル・機能資材開発センター** **加工技術開発室長　竹田　恵司** 人間にもっとも近い空間を創出してきた繊維素材による，リアルタイムな人間の状況（生体情報）のセンシングとセンシングによる快適，安心安全な空間提供の可能性ならびに「着るだけで生体情報の連続計測を可能とする機能素材」“hitoe”の魅力と展望について報告します．	11.20 ～ 12.10	**放射線照射技術を応用した機能性繊維製品の創製** **㈱環境浄化研究所 代表取締役社長　須郷　高信** 繊維は編む，織る，綯う，束ねる，カットするなど様々な形状に加工が容易であり，次世代産業に大きく貢献できる可能性を秘めています．繊維製品は高度な機能化の時代となり，先端技術製品の素材として重要な位置を占めています．今回は環境，資源，エネルギーに関連する高機能繊維製品の創製技術についての事例を紹介します．
～ 13.00	**休憩**		

日本繊維機械学会「技術賞」受賞講演　B会場（7階703室）			
13.00 〜 13.30	**製織・縫製同時生産システムを目指したスワイベル織装置の開発** **兵庫県立工業技術センター繊維工業技術支援センター 所長　古谷　稔** 播州織の変わり織にスワイベル織があり，スワイベル組織の挿入には固定された歯車機構を用いていました．今回最新の技術により，ボビンを内蔵したキャリアシャトル（ボビン）によるスワイベル組織形成のメカニズム等，複数の技術開発により課題を克服し，スワイベル織の自動化を達成しました．本技術の開発の経緯・特徴と応用の可能性について報告します．		
13.30 〜 14.00	**バット染料による綿ニット染色用液流染色機の開発**　**㈱ワコウナレッジ 代表取締役　若生　寛志** バット染料による綿ニットのバッチ染色を可能にするため，実験室レベルの試験や実機試験を繰り返し，知見を蓄積しました．密閉型液流染色機にORP計を装着し，酸化還元電位の制御を容易にし可視化しました．加えて，フィボナッチ数的にオーバーフロー水洗の給水制御を行えるように，プログラム制御をシステム化し，缶体内を窒素ガスで置換せずに全自動で還元染色が出来る液流染色機を開発しました．		
	アパレル製品の深化と展望		**炭素繊維が築く未来**
14.10 〜 15.00	**流行色の現状と今後の課題** **ファッションコーディネーター　小森美穂子** ファッション市場における流行色提案は，約2年前に遡るインターカラーから始まります．一方で，ネットによる情報の高速化とサプライチェーンの充実により，流行情報の陳腐化・短命化が起こっています．ここでは，流行色提案のタイムスケジュールと近年の市場人気色を解説し，今後の諸課題を紹介します．	14.10 〜 15.00	**炭素繊維ビジネスの動向について** **㈱日刊工業新聞社 編集局 第二産業部 記者** **浅海　宏規** 素材産業は，日本が高い競争力を持つ分野の一つです．中でもPAN系炭素繊維は東レ，帝人（東邦テナックス），三菱レイヨンの3社で世界シェアの6割から7割を占めるとされ，今後は航空機や自動車への部材としての需要増加も期待されます．記者として，各社の取材を通じて感じた炭素繊維の可能性についてお話します．
15.00 〜 15.50	**低圧・低温環境における体温調節と衣服** **京都教育大学 教育学部 准教授　深沢太香子** 健康志向の高まりに伴って，心身をリフレッシュしようとして，登山を楽しむ人たちが増加しています．山岳地域では，標高が高くなるにつれて，気温が下がるだけでなく，圧力も低下するなど環境が大きく変化します．そのような高所環境では，人体の反応も，また人体を覆う衣服の性能も平地とは非常に異なります．そのため，安全性を重視した高所用衣服の設計が，いまますます重要となっていることを踏まえて，高所で着用する衣服の安全性について考えます．	15.00 〜 15.50	**CFRPの加工技術および垂直連携・産学連携によるものづくり製品づくりについて** **金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター** **鵜澤　潔** 複合材料の実用化には，材料の開発や複合材料特有の設計技術に加えて，品質とコスト生産性を両立する製造技術が要されます． 製品・商品の開発時に川上から川下にわたる全体最適化を実現するためには，垂直連携の開発が効果的であり，さらに集中研・産学連携によりこれらの適用技術を広く情報化することはさらなる市場拡大も可能にします．
15.50 〜 16.40	**スピードスケートレーシングスーツ開発について** **ミズノ㈱ グローバルアパレルプロダクト本部開発・ソーシング部 材料・パターン開発課** **クラフトマン　辻中　克弥** スケート競技には，スピードスケート，フィギュアスケート，ショートトラックの3競技あり，その中でもスピードスケートに使われる「スピードスケートレーシングスーツ」は，百分の一秒を争うために，開発がされています．今回，「スピードスケートレーシングスーツ」について，当社の取り組みを紹介させていただきます．	15.50 〜 16.40	**自動車用CFRPの現状と可能性について（仮題）** **トヨタ自動車㈱ 製品原価企画部 BR軽量化推進室** **主査　河村信也**
16.40	**閉会の辞**		

参加費　会員 22,000円，非会員 30,000円，学生会員 3,000円，学生非会員 5,000円，
特定会員（65歳以上の正会員）8,000円（税別）

申　込　「**第21回秋季セミナー**」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先（所在地，電話番号，FAX番号，E-mailアドレス），④会員種別，⑤交流会参加の有無を記入の上，FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい．
学会HPの秋季セミナー頁より参加申込（WEB申込）ができます．

申込先　日本繊維機械学会（〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4，大阪科学技術センタービル
TEL. 06-6443-4691，FAX. 06-6443-4694，E-mail：i-love-tmsj@nifty.com）

第21回秋季セミナー
繊維技術交流研究試作品・指導作品・研究成果およびポスター募集

第21回秋季セミナーでは，「変革の方法論」をテーマに開催します．そのなかで，繊維関連公設試験研究機関を対象とした研究成果発表の場を設けることとなりました．繊維技術交流として，産地企業との新技術開拓，新製品開発および技術改善等の研究成果・試作品およびポスターを募集します．公設試験研究機関，産地の企業およびコラボレーションによる作品をお待ちしています．

期　日　**平成26年11月20日(木)**

会　場　大阪大学中之島センター（大阪市北区中之島4-3-53）

対　象　繊維関連の公設試験研究機関

内　容　(1) ショートプレゼンテーション
(2) 作品およびポスターの前にて参加者と交流

ショートプレゼンテーション　1件 約3分のプレゼンを行います．

作品およびポスター発表（交流）　ポスターの前にて参加者と交流

定　数　16件（定数になり次第締め切らせて頂きます）

その他　詳細は学会HPをご参照下さい．

テキスタイルカレッジ

不織布実用講座

不織布の概論，短繊維ならびに長繊維不織布の製法，加工法ならびに構造と性質および用途などについて，最新の情報も含めて系統的にやさしく解説します．

シニアの方には知識の整理のため，若手の方は基礎知識の習得を目的としています．不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数のご参加をお待ちしています．

期　日　**平成 26 年 9 月 25 日(木)，26 日(金)**

会　場　大阪科学技術センター
（大阪市西区靱本町 1-8-4，地下鉄四つ橋線「本町」下車，28 号出口北へ徒歩 5 分）

内　容

1 日目【9 月 25 日(木)】

(1) 不織布概論（10.00～12.00）…… 不織布研究会委員長，日本繊維機械学会フェロー　矢井田　修
(2) 短繊維不織布技術―乾式不織布（13.00～14.10）…… 倉敷繊維加工㈱企画開発部　近石　尚樹
(3) 短繊維不織布技術―湿式不織布（14.20～15.30）
…… 阿波製紙㈱研究開発部要素技術課リーダー　伊月　義則
(4) ナノファイバー不織布の作製と実用（15.40～16.50）
…… ナノファイバー研究会委員長，滋賀県立大学工学部材料科学科　山下　義裕

2 日目【9 月 26 日(金)】

(5) 長繊維不織布技術―スパンボンド（10.00～11.10）
…… 東洋紡㈱スパンボンド事業部長　田中　茂樹
(6) 長繊維不織布技術―メルトブロー（11.20～12.30）
…… 森田工業㈱取締役，日本繊維機械学会フェロー　六田　克俊
(7) 不織布の物性測定について（13.20～14.30）
…… 神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授　井上　真理
(8) 不織布の用途について（14.40～15.50）
…… クラレクラフレックス㈱開発加工グループ グループリーダー　新井田康朗
(9) 修了証贈呈式（16.00～16.10）

定　員　30 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

協　賛　大阪染色協会

参加費　会員 20,000 円，非会員 28,000 円，学生会員 3,000 円，学生非会員 6,000 円（税別）

申　込　「**テキスタイルカレッジ―不織布実用講座**」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先（所在地，電話番号，FAX 番号，E-mail アドレス），④会員種別を記入の上，FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい．学会 HP より参加申込書のダウンロードができます．

申込先　日本繊維機械学会
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4，大阪科学技術センタービル
TEL. 06-6443-4691，FAX. 06-6443-4694，E-mail：i-love-tmsj@nifty.com

企画委員

委員長　武内　俊次　　副委員長　田上　秀一，田先　慶多，藤田　浩行，松﨑　健
委　員　井出　潤也，伊藤　智樹，稲富伸一郎，潮田ひとみ，奥林　里子，杉山　稔，田中　潤
徳山　孝子，中西　康雅，仲井　朝美，伴場　秀樹，廣澤　覚，前川　明弘，山内　康史
山元　由江，米澤　修一，若松　栄史
アドバイザリー委員　宇治　光洋，越智　清一，岡　卓之，中村　信，松下　義弘，六田　克俊

テキスタイルカレッジ

染色加工応用講座
繊維機能後加工・評価

先のテキスタイルカレッジ「染色加工基礎講座」では，染色理論から繊維別での染色加工技術および繊維製品の品質保証に関する基礎について概説しました．今回の「染色加工応用講座」では，基礎講座を踏まえ繊維別染色加工の応用技術だけでなく，高機能素材などの要素技術，さらにはエコ対応・環境関連技術や安全性と法規制など現在の繊維業界が抱えている課題を，繊維業界に長年携わってこられた方々によりわかりやすく解説して頂きます．講義内容には，最近の技術の進歩や新たな染色加工技術へと展開についても触れていただいています．染色加工に携わっておられる方々のみならず，アパレル製品関連分野をはじめ環境関連技術分野をも含めた幅広い分野の方々を対象としていますので，多数の方々のご参加をお待ちしています．

日　時　**平成 26 年 10 月 24 日（金）10.00〜18.00**

会　場　大阪科学技術センター
（大阪市西区靭本町 1-8-4，地下鉄四つ橋線「本町駅」下車，28 号出口北へ徒歩 5 分）

内　容

（1）機能加工剤（10.00〜12.00）…… 元日華化学，江守商事㈱営業本部アドバイザー　金﨑　英夫
最近の機能加工剤は機能の追究だけでなく，安全性，環境への影響を配慮して開発がなされています．ここでは近年話題になっている撥水撥油防汚加工剤，難燃剤，衛生加工剤等を中心に業界の動向や加工処方に関して解説します．

（2）機能加工「ウール」（13.00〜14.00）…… 元日本毛織，日本羊毛紡績会専務理事　長澤　則夫
ウールは元々多くの機能を併せ持っています．例えば，はっ水性，難燃性，形態安定性，消臭性，セット性などが挙げられます．しかしその性質を個々に評価すると，いずれもが機能性を訴えるには力不足なので，加工により補強しています．この点をわきまえて，加工の考え方とその実例について解説します．

（3）機能加工「合繊」（14.05〜15.05）…… セーレン㈱研究開発センター商品開発第二グループ　坂本　克美
合成繊維の高性能化，高機能化のために，様々な高付加価値加工や機能性付与技術の開発が盛んに行われています．これらの開発に関して，機能発現のための考え方，加工手法，加工複合化と応用展開について解説します．また，最近の用途開発やその実際についても紹介します．

（4）機能加工「綿」（15.10〜16.10）…… 倉敷紡績㈱繊維事業部 技術部門技術部開発課課長　勝圓　　進
天然繊維である綿の人類とのかかわりは歴史的に古く，適度な吸水，吸湿性や風合いの柔らかさなどの特長を生かして，今なお代表的な繊維として様々な分野で使用されています．その一方で，機能性付与についての研究開発も盛んに行われていますので，これらの動向について紹介します．

（5）評価（16.00〜18.00）…… （一社）繊維評価技術協議会参事　越智　清一
我が国が得意とする各種機能性繊維の分類例，機能性試験方法の JIS，ISO 標準化提案状況を紹介し，「清潔」「安全・安心」「快適性」および「イージーケア性」カテゴリー別の代表的な機能性について，その付与メカニズムと評価方法について解説します．

定　員　40 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

協　賛　大阪染色協会

参加費　会員 15,000 円，非会員 23,000 円，学生会員 3,000 円，学生非会員 5,000 円（税別）

申　込　「**テキスタイルカレッジ―染色加工応用講座**」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先（所在地，電話番号，FAX 番号，E-mail アドレス），④会員種別を記入の上，FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい．学会 HP より参加申込書のダウンロードができます．

申込先　日本繊維機械学会
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4，大阪科学技術センタービル
TEL. 06-6443-4691，FAX. 06-6443-4694，E-mail：i-love-tmsj@nifty.com

テキスタイルカレッジ

実習：KES（Kawabata Evaluation System）による布特性の測定講座

布の風合いの客観的評価に用いられる布の物理特性値の意味とKES-Fの測定原理についての講義の後，少人数での実習を行います．実習では，KES-F（auto systemではありません）によって布の力学的特性（引張，せん断，曲げ，圧縮特性）と表面特性を，KES Thermo-labo Ⅱによって熱・水分移動特性（最大熱流束qmax，熱コンダクタンス，熱損失）を測定していただきます．

布の物理特性について学びたい，KES-Fを持っているので測定原理を復習したいというだけでなく，基本的な測定条件を知った上で衣料用の布だけでなく触感にかかわる生活材料（例えば不織布，皮革類，紙，フィルム，その他硬い材料など）に応用したい，様々な条件設定について知りたいなど，これまでの事例を踏まえ，触感研究への応用に関する様々なご相談にも対応します．布の物理特性を勉強する機会のなかった方や感覚の客観評価に興味をお持ちの方等を対象に，布の触感の客観評価の基本的用語等を理解できるように企画しました．

企業や大学で既に触感評価にかかわる業務に携わっておられる方にも大いに役立つものと思います．

関係各位多数の方々のご参加をお待ちしています．

期　日　**平成26年11月7日（金）**

会　場　神戸大学発達科学部
（神戸市灘区鶴甲3-11，JR「六甲道」または阪急「六甲」下車の後，各駅北側のバス停より神戸市バス36系統 鶴甲団地行 神大発達科学部前 下車）

講　義　（1）KES-Fによる布の力学特性，表面特性および熱・水分移動特性の測定
第1班：10.00～11.00，第2班：14.00～15.00
…… 神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授　井上　真理

実　習　（2）1）布の曲げ特性，せん断特性，引張特性の測定
2）布の圧縮特性，表面特性の測定
3）布の熱・水分移動特性（最大熱流束qmax，熱コンダクタンス，熱損失）の測定
1班を3つに分けて，ローテーションで実習を行います．
第1班：11.00～13.00，第2班：15.00～17.00 …… カトーテック㈱
必要な方は実習後に質疑等お受けします．

定　員　第1班，第2班それぞれ15名（計30名）（定員になり次第締め切らせて頂きます）

協　賛　大阪染色協会

参加費　会員 10,000円，非会員 18,000円，学生会員 3,000円，学生非会員 5,000円（税別）

申　込　「**テキスタイルカレッジ―実習：KESによる布特性の測定**」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先（所在地，電話番号，FAX番号，E-mailアドレス），④会員種別，⑤第1班，第2班希望順位（申込状況により第1希望に添えない場合がありますので，あらかじめご了承下さい）を記入の上，FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい．学会HPより参加申込書のダウンロードができます．

申込先　日本繊維機械学会
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4，大阪科学技術センタービル
TEL. 06-6443-4691，FAX. 06-6443-4694，E-mail：i-love-tmsj@nifty.com

テキスタイルカレッジ予定表

テキスタイルカレッジは，海外諸国に比較して弱体化しつつあり，体系的教育がほとんど行われていなかった我が国の繊維教育に対し，本学会が持つ繊維に関する知識情報の動員機能を活用して，人材育成と技術継承を主目的とした歴史ある教育コースです．

ベテランの方々には知識の整理に，中堅の方々には情報の収集に，若手の方々には基礎知識の吸収に，テキスタイルカレッジへのご参加をお薦め申し上げます．

平成26年
5月22日（木）「2日で学ぶ布づくり」（1日目）
5月23日（金）「2日で学ぶ布づくり」（2日目）
6月19日（木）「染色加工基礎講座」（1日目）
6月20日（金）「染色加工基礎講座」（2日目）
7月11日（金）「糸づくり講座」
8月　1日（金）「織り組み編み基礎講座」
9月25日（木）「不織布実用講座」（1日目）
9月26日（金）「不織布実用講座」（2日目）
10月24日（金）「染色加工応用講座」
11月　7日（金）「実習：KESによる布特性の測定講座」
11月14日（金）「感覚と計測」
12月　9日（火）「合繊の基礎と最新の技術」（1日目）
12月10日（水）「合繊の基礎と最新の技術」（2日目）
平成27年
2月27日（金）「繊維製品の品質管理と品質保証」

テキスタイルカレッジ

合繊の基礎と最新の技術

合成繊維についての，合成･重合･紡糸（スーパー繊維を含む），糸加工，製布，染色加工および特化素材について，基礎から最新の技術までを体系的に習得できるようなプログラムを企画しました．

これから繊維事業に携わる技術者にはひとつの分野の専門を有するだけでは不充分で，広い範囲の知識が求められます．本講座はこのようなニーズにも応えられるものと確信しています．

講義にはできるだけ現物（サンプル）を提示するようにし，質問にも答える時間を設けていますので，この機会に多数の方々のご参加をお待ちしています．

日　時　**平成 26 年 12 月 9 日(火)，10 日(水) 10.00〜17.10**

会　場　大阪科学技術センター
（大阪市西区靱本町 1-8-4，地下鉄四つ橋線「本町」下車，28 号出口北へ徒歩５分）

内　容

第 1 日目【12 月 9 日(火)】

(1) 化合繊概論（10.00〜12.00）…… 山崎技術士事務所代表　山崎　義一
―種々の化学繊維の概要を説明し，その技術史ならびに産業論を含めて解説します．

(2) 合成繊維のモノマー，重合，ポリマー，化学改質（13.00〜15.00）
…… 名古屋大学大学院化学・生物工学専攻　小長谷重次
―３大合繊とポリウレタンを対象としたモノマー，重合，ポリマー，化学改質について解説します．

(3) 合成繊維の繊維化プロセス，構造と物性の関係（15.10〜17.10）
…… 龍谷大学 REC，P&P リサーチ，日本繊維機械学会フェロー　石原　英昭
―紡糸工学の概要を説明し，特に溶融紡糸，乾式紡糸などの実際例を紡糸挙動，繊維構造，物性などと関連づけて解説します．

第 2 日目【12 月 10 日(水)】

(4) 合成繊維の高次加工―糸加工，製布（10.00〜12.00）…… 日本繊維技術士センター　藤田　隆嘉
―合成繊維フィラメントの高次加工としての仮撚，エア加工，撚糸および混繊・複合を含む糸加工の目的，手法，効果，それを生かす製布の概要について解説します．

(5) 合成繊維の高次加工―染色加工（13.00〜15.00）…… 日本繊維技術士センター　嶋田幸二郎
―合成繊維の染色技術および染色加工工程での高付加価値加工や繊維性付与技術について，原糸開発との関連において，その基礎知識と最近の技術動向を解説します．

(6) スーパー繊維とその用途展開（15.10〜17.10）
…… 東洋紡㈱機能材開発研究所素材研究開発グループ部長　寺本　喜彦
―近年，スーパー繊維として脚光を浴びている有機系の高強度・高弾能率繊維を中心に，その基本から最近の用途開発事例について解説します．

定　員　30 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

協　賛　大阪染色協会

参加費　会員 25,000 円，非会員 33,000 円，学生会員 3,000 円，学生非会員 5,000 円（税別）

申　込　「**テキスタイルカレッジ―合繊の基礎と最新の技術**」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先（所在地，電話番号，FAX 番号，E-mail アドレス），④会員種別を記入の上，FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい．学会 HP より参加申込書のダウンロードができます．

日本繊維機械学会
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4，大阪科学技術センタービル
TEL. 06-6443-4691，FAX. 06-6443-4694，E-mail：i-love-tmsj@nifty.com

テキスタイルカレッジ

感覚と計測

腰椎装具の機能と快適性の追求，視覚や触覚によるインテリア製品の評価，繊維製品の「材質感」や「心地」の計測・評価法や最近の動向について，それぞれ専門の研究者によりわかりやすく解説して頂きます．多数の方々のご参加をお待ちしています．

日　時　**平成 26 年 11 月 14 日（金）10.00〜16.10**

会　場　大阪科学技術センター
（大阪市西区靱本町 1-8-4，地下鉄四つ橋線「本町駅」下車，28 号出口北へ徒歩 5 分）

内　容　（1）インテリア繊維製品の快適性評価について（10.00〜11.30）
…… 信州大学繊維学部繊維・感性工学系先進繊維工学課程教授　木村　裕和
（2）腰椎装具における機能と快適性の追求（13.00〜14.30）…… アルケア㈱医工学研究所　山田　裕之
（3）繊維製品の「材質感」と「心地」の数値化について（14.40〜16.10）
…… 信州大学繊維学部繊維・感性工学系先進繊維工学課程教授　西松　豊典

定　員　30 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

共　催　繊維学会感覚と計測研究委員会，日本繊維機械学会信越支部

協　賛　大阪染色協会

受講料　会員・共催学会員 15,000 円，非会員 23,000 円（税別，テキスト「最新テキスタイル工学」を含む）．
学生会員 3,000 円，学生非会員 5,000 円（税別）
学生会員，学生非会員の方で「最新テキスタイル工学」（2,500 円 税別）を希望の方はご購入下さい．

申　込　「**テキスタイルカレッジ―感覚と計測**」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先（所在地，電話番号，FAX 番号，E-mail アドレス），④会員種別を記入の上，FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい．学会 HP より参加申込書のダウンロードができます．

申込先　日本繊維機械学会
〒 550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4，大阪科学技術センタービル
TEL. 06-6443-4691，FAX. 06-6443-4694，E-mail：i-love-tmsj@nifty.com

企業心理と消費者心理研究会（第 12 回）公開講座

日　時　**平成 26 年 10 月 29 日（水）9.45〜13.20（受付開始 9.30〜）**

会　場　神戸国際大学（神戸市東灘区向洋町中 9-1-6）

内　容　第 1 部（9.45〜10.50）2 号館 1F 2013 教室
「雑貨人気と販売戦略―ネット販売のしかけと実務」…… ㈱コニュースタイル　田中　健一
第 2 部（11.00〜12.30）3 号館 2F 3207 教室
「ワークショップ　エポキシ樹脂で作成する雑貨（指輪・ネックレス）」…… ㈱ホビック
ランチミーティング（12.40〜13.20）（希望者のみ）

参加費　3,000 円（当日受付にてお支払下さい），学生無料

問い合わせ先　神戸国際大学経済学部都市環境・観光学科　辻　幸恵
自宅：yukiecat@vega.ocn.ne.jp　大学：ytsuji@kobe-kiu.ac.jp
FAX. 078-871-2413，携帯 090-4766-4513

交通アクセス　最寄駅：六甲ライナー「マリンパーク駅」下車徒歩南に約 3 分
JR 東海道線「住吉」駅にて六甲ライナーは乗り換え，改札出て左に約 1 分